

高松工業高等専門学校産業技術振興会設立趣意書

高松工業高等専門学校は、中堅技術者の養成機関として県民の強い要望により昭和三十七年に全国の国立高専の一期校として開校されました。そして平成十一年には、高専本科の早期専門教育や実践重視の教育を活かし、大学工学部とは異なる創造力、解析力、技術開発力を持つ高度な実践的技術者を育成する専攻科が設置されました。これまでに本科からは五千八百九十二名、専攻科からは二百十九名の卒業生・修了生を世に輩出されています。

これら卒業生・修了生の多くは香川県内の企業において中核的技術者として活躍されており、香川県産業界の発展と技術力向上に多大な貢献をしておられます。

一方、最近の社会経済状況等に目を向けますと、世界的な経済低迷の中で景気は低迷しており、少子化、理科離れの進行など、産業基盤となる技術力を支える中核的企業技術者の育成・確保は香川県内企業にとりましても喫緊の課題となつていくところと見られます。

このような状況の中で、高松高専は平成二十一年十月に詫間電波高専と高度化統合し、香川高等専門学校として開校され、教育・研究の推進や社会人再教育プログラムの提供などを通して、四国の広域的な拠点として地域産業界との連携体制の強化を進めようとされています。

高松高専がこれから推進される取組は、地域産業界としても大いに期待を寄せるところであり、これらの取組を活発に行っていただくためには、これまで以上の地域の協力が不可欠であると考えられる次第です。

つきましては、僭越ではございますが、私どもが相諮り、高松高専が有する人・知・物的資源を活用し、高松高専と地域産業界がこれまでに以上に連携を深めることで、地域産業の発展に寄与することを目的として、「高松工業高等専門学校産業技術振興会」を設立することといたしました。

貴台におかれましては、以上の趣旨にご賛同いただきまして、格別のご高配とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十一年七月 吉日

設立発起人	株式会社ヒューテック 代表取締役社長	平田 喜一郎
	株式会社石垣 代表取締役社長	石垣 真
	オリエンタルモーター株式会社高松事業所 所長	川人 英二
	鹿島建設株式会社 執行役員四国支店長	安藤 進
	川田工業株式会社四国工場 工場長	内田 修平
	株式会社四国総合研究所 代表取締役社長	新田 芳樹
	四国電力株式会社 常務取締役	武井 邦夫
	四国旅客鉄道株式会社 常務取締役鉄道事業本部長	木下 典幸
	株式会社タダノ 企画管理部部长	高木 啓行
	株式会社百十四銀行 取締役執行役員営業統括部長	泉川 貴昭
	隆祥産業株式会社 取締役副社長	住田 博幸